

FAPGJ／FCSGJ106Sシリーズ(進PIVガスもれ付)
遮断スイッチ設定表／接点、ジャンパーピン構成図

件名：

型式：

(例：FCSGJ106S－B34－50LT)

TM10857<0>

新規
更新

年
年

月
月

日
日

発行会社名：

部所：

管理番号：

承認	検証	担当

【はじめに】

本資料は、連動先の遮断スイッチ設定確認とジャンパーピンの設定を行うための準備として記入するものです。現場の仕様に準じて本資料に記載してください。また、設定後は、本記録用紙を大切に保管してください。リニューアルや基板交換時に設定した内容の確認が必要となります。なお、本受信機を使用するにはジャンパーピンの設定以外にデータベースの設定も必要です。（TM10890「FAPGJ／FCSGJ106S（進PIVガスもれ付・多回線タイプ）機能設定表」を参照）

【ジャンパー設定の記載方法】
(例) JTEL の設定：1－2間に設定の場合

2

3

JTEL

注) JTEL、JPKのみ出荷時より設定済みのためOが付いてますが、変更する場合は×を付ける等の対応をしてください。

【移報接点の構成】

■受信機

- 移報接点の標準装備はF1～F25（PSU基板）です。
- ROU基板（オプション、20点／枚、最大5枚まで）により、F26～F125（最大）まで追加できます。
- F4、5はトランスファ接点、F1～F3は独立したコモン・のメーク接点、F6～は5接点で1コモン・のメーク接点です。
- ステータス連動で「異常代表」または「主電源断」にした場合、正常時にリレーがオン状態となり、C－A端子間が導通します。異常時にオン信号が必要な場合は、F4、F5（C接点）のC－B端子間を使用してください。

■P型インターフェイス盤

- SOU基板（20点／枚、最大5枚まで）により、S1～S100（最大）まで追加できます。
- S1～S100まで全て5接点で1コモン・のメーク接点です。

注) ROU基板、SOU基板は盤のキャビサイズにより枚数が異なります。

【地区音響の使用法】

- 本機の地区音響回路は、従来の進Pシリーズ同様、鳴動時マイナスコモン（BKC）です。（監視時は極性反転して断線監視を行うため、BKCはプラスになります。）
- BKC－BKF端子は一斉鳴動時に使用できます。
- 区分鳴動はF6～25接点を使用し、地区音響有電圧移報用のジャンパーピンJPF1～JPF4、地区音響一斉鳴動用のジャンパーピンJPA1～JPA4を設定してください。

注) 地区音響として使う場合はF6から前詰めで使って下さい。F6～10が無電圧a接点でF11～15を地区音響（有電圧）のような使い方はできません。

ダイオード付ベルを使用する場合　：　地区音響断線・短絡監視回路を雷から保護するため、ジャンパー設定（JPFN1～4）を必ず行ってください。ジャンパー設定（JP6～25）を行い、TN52079『データベース設定説明書』を参照の上、「06空き回線」で使用する地区音響回線を「使用」に設定してください。

一般型ベルを使用する場合　：　ジャンパー設定（JPFN1～4、JP6～25）は不要です。ジャンパーピンJPKを取り外し、TN52079『データベース設定説明書』を参照の上、「06空き回線」で地区音響回線を「空き」に設定してください。

【相互電話の使用法】

- 相互電話を行う場合は、ジャンパーピンJTELを2－3間に設定してください。
- 相互電話が1回路の時：F5のトランスファ接点を使用しジャンパーピンJT1の設定を行います。
- 相互電話が2回路の時：F4、F5のトランスファ接点を使用しジャンパーピンJT2のみの設定、ジャンパー設定の他に端子側（F4C－F5B間）に渡り配線が必要です。

相互電話2回路時の渡り線

【諸表示（LX）の電源について】

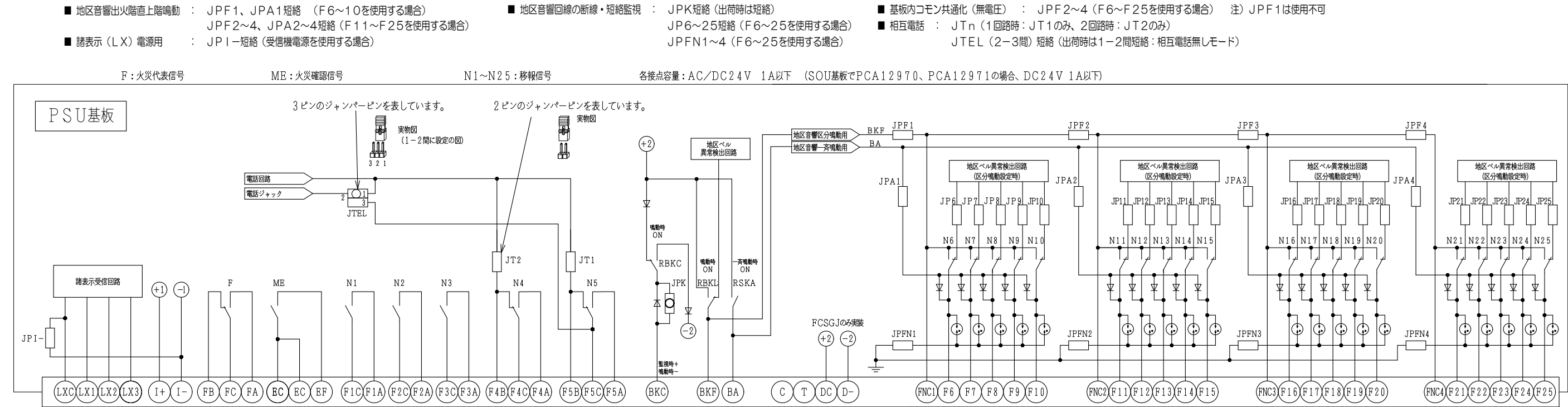
- 諸表示（LX）を受信機電源（I±）から供給する場合、ジャンパーピンJPIーを設定することで、IーとLXCの渡り配線は不要になります。

1. 遮断スイッチ設定表（機能設定表TM10890の2項 オプションスイッチの設定と8項、9項 移報出力回線設定の遮断スイッチ内容と同じものです）

スイッチ名称（標準）	スイッチ名称（変更時）	遮断する接点
非常放送遮断		
火災代表遮断		F接点（FA－FC）※固定
消火栓遮断		
防排煙遮断		

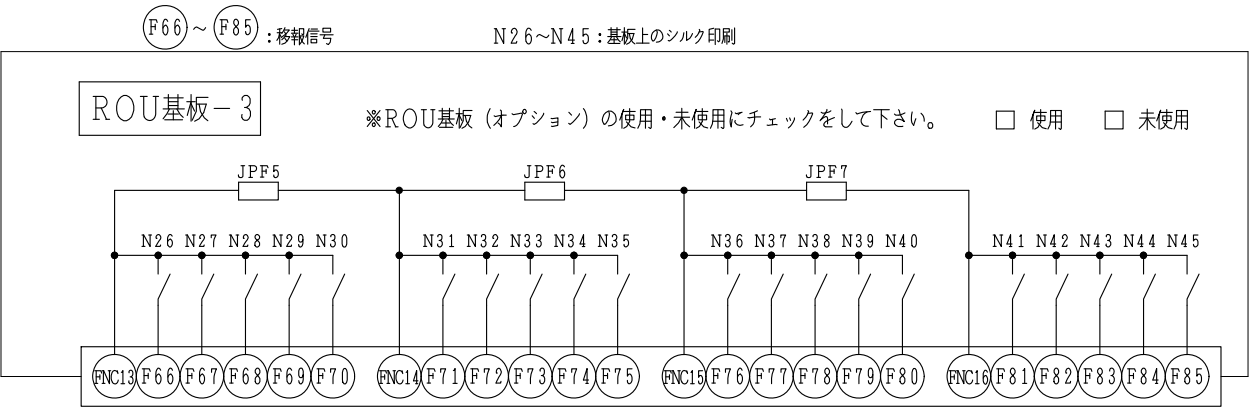
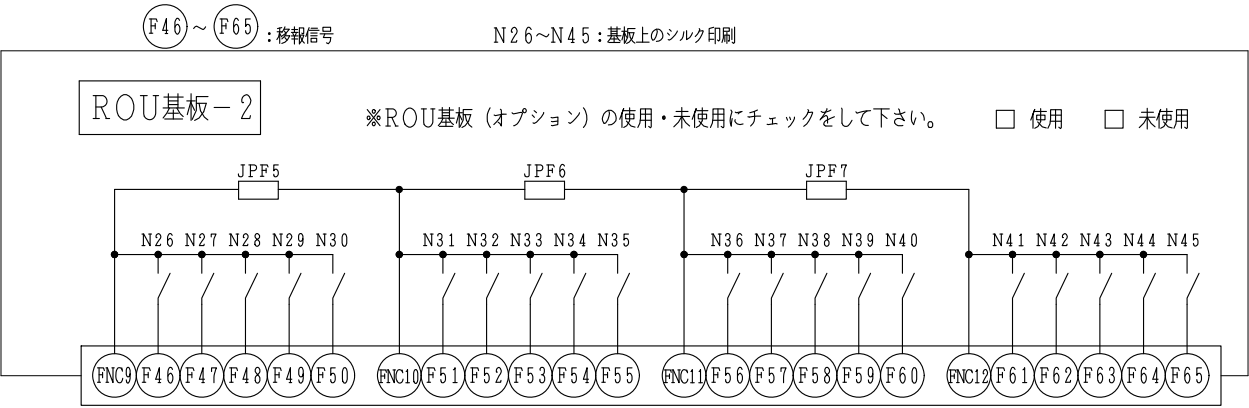
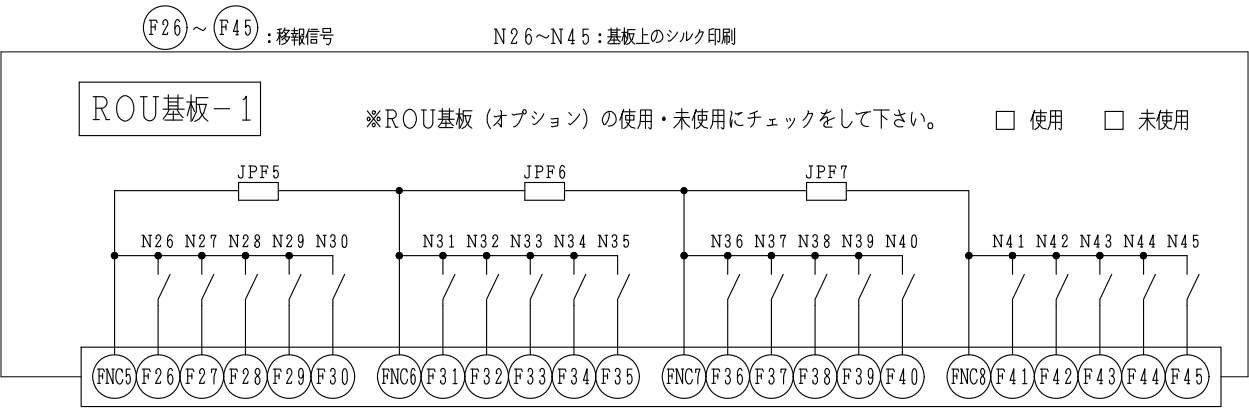
スイッチ名称（標準）	用途	スイッチ名称（変更時）	遮断する接点
OP1	遮断 / ノンロック / ロック		
OP2	遮断 / ノンロック / ロック		
OP3	遮断 / ノンロック / ロック		
OP4	遮断 / ノンロック / ロック		
OP5	遮断 / ノンロック / ロック		

2. 接点、ジャンパーピン構成図
(2－1) PSU基板



(2-2) ROU基板 (オプション)

- ・ J P F 5 ～ 7 を設定することでコモンの共通化ができます。
- 注) ROU基板にて地区音響有電圧出力に対応する事はできません。



(2-3) SOU基板 (P型インターフェイス盤の手配時)

- ・ J P S 1 ～ 3 を設定することでコモンの共通化ができます。
- 注) SOU基板にて地区音響有電圧出力に対応する事はできません。

【終端設定方法】

- ・ 基板番号が P C A 1 2 9 7 2 以降の場合、末端の基板には終端抵抗用のジャンパープラグ J P 1、J P 2 を取り付けてください。

